



生みの親といっしょに  
よりよい育ての親に

わたしを ぎゅっとして  
わたしを 見つめて  
わたしを 聞いて  
わたしを 呼んで

〔自分を創る・人を創る〕  
～人として如何に生きるべきか～

私は運動会の挨拶の中で、私たち童心会の人間教育の理念は  
「自分を創る・人を創る」であるとお伝えしました。  
だから、私たちが皆様と共に求めているWell-being (幸せになろうね！ 幸せになろうよ！)  
という願いと祈りは、毎日毎日の生活・暮らし・遊び・学びの積み重ねの中で創られ、  
身につけられるものだと思っています。

過日、柏ECEC保育園の職員研修会で私の研修を受けた保育者仲間の一人が  
研修後に感想を述べた時、次のようにお話をしてくれて、私が感動したことを今でも思い出します。  
『私は童心会の人間教育の訓えの中で「人間として生きる心得」が好きです。  
自分でもあの生きる心得を身につけたいと思っています。  
また、自分のお友達もあの生き方を身につけた人がほしいと思っています』と言ってくれたのです。  
「人間としての生きる心得」とは次のような訓えのことを言います。

- 1) 笑顔 : 朝からとびっきりの 笑顔でおもてなし ( 笑顔名人 )
- 2) 挨拶 : 思いやりが心にひびく ご挨拶 ( 挨拶名人 )
- 3) 思いやり : すべてのものによりそう心・温かいおもてなし ( やさしさ名人 )
- 4) 感謝 : いつもありがとう の心を忘れない ( ありがとう名人 )
- 5) 傾聴 : やさしい眼差しで 話に耳を傾けること ( 聞き上手名人 )
- 6) 共感 : 共にある心、共に喜び、共に悲しむ心《多様性》 ( よりそい名人 )
- 7) 受容 : あるがままを あるがままに 受け入れる心 ( 受け入れ名人 )

この人間としての生きる心得とは「人間として自分も幸せになりたい、  
そして自分の身のまわりにいる人たちも幸せになってほしい」という願いが込められているのです。

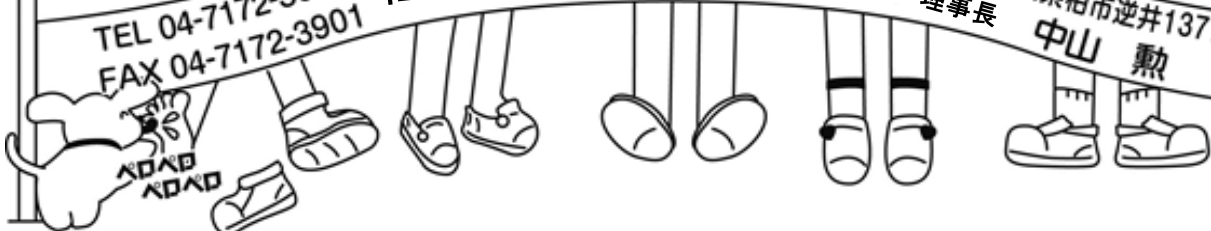


笑ったか ず一番 だっこされたか ず一番 やさしくされたか ず一番  
遊んだか ず一番 でかけたか ず一番 チャレンジしたか ず一番



E-mail [doushinkai@doushinkai.jp](mailto:doushinkai@doushinkai.jp) URL <http://doushinkai.jp>

TEL 04-7172-3939 FAX 04-7172-3901 社会福祉法人 童心会 〒277-0042 千葉県柏市逆井1377番地1  
理事長 中山 勲



また、新しい考え方として「脳が最も活性化するのは、脳内のネットワークが協調的にスムーズに働いている時の脳の状態であることが米国ウィスコンシン大学の研究で明らかになっています。」と、脳磨きを提唱する脳科学者の岩崎一郎氏は言っているのです。

#### 〔脳磨きの六つの方法〕

※( )は童心会の心得

##### 1. 感謝の気持ちを持つ

「生きていること」呼吸・心臓の働きなど当たり前だと思わないで感謝すること

##### 2. 前向きになる（いつも笑顔）

楽しむ、笑顔になる、自分から元気に挨拶する、できたことに目を向ける

##### 3. 仲間と心をつなげる（共感）

運動会をする、筑波山登山、お誕生会、マラソン練習などみんなで心をつなげる

##### 4. 利他の心を持つ（童心会の訓え）

ひとりで生きる みんなと生きる 人のために生きる 助けあって生きる

##### 5. マインドフルネス（願いや祈り）

利他の実践や感謝の習慣など、生きる心得や願い祈り続けることを忘れない

##### 6. Awe(オウ)体験をする（感動体験）

自然に対する畏怖、畏敬の念を持つこと、感動的な体験

このように、人間科学が進化している時代の中にあっても、私たちは子ども、保護者、子育て仲間、そして地域や行政の人たちも含めて、この未来人たちを「幸せな人生を送る人」に育てることができるのかを考え、歩んできました。

私たちの保護者会、ファミリー会活動(以下、表記はファミリー会に統一)は学校のPTA活動とは主旨が違います。私も自分の子どものために9年間学年委員長として協力してきたのですが、学ぶべきことはあまりありませんでした。私たち童心会のファミリー会活動の意味は理念にあります。”自分を創る・人を創る”ことです。いつも言っていることなのですが、”子どもを育てる、親を育てる”ためには、私たちと24時間の生活時間を共有しながら「脳磨きの六つの方法」なども習慣化しなければならないのです。

人間の行動の90%以上が習慣で決まることが明らかになっています。改めて私たち童心会は、ファミリー会として一つになり、”生涯学習・生涯教育”ができる人創りをしていかなければならないのです。

今、世の中には脳を傷つける親たちが、マル・トリートメント(不適切な養育)をしている現状があります。

だから私たちはスターティングスマート(人生の始まりこそ賢く 賢明に)と考え「五感を刺激する0歳からの人間教育」に取り組んできたのです。

皆さん、今日からは、童心会のすべての人たち、家族の人たち、すべての人たちで引き続きファミリー会への参加へご協力ください。そして

「人とひととのぬくもりで 子どもが育つ 親が育つ 地域が育つ街 童心会」という願いと祈りを込めてファミリー会を成功させましょう！！

最後になりましたが、ハーバード大学の研究によれば、どんな境遇で生まれ育とうと、幸せで豊かな人生を送る人にはたった一つの共通点があるといわれています。

それは「心温まる、心をつなげることができる人間関係を持ち続けられること」といわれています。

改めてお願いをいたします。童心会すべての園が一つになってそれぞれにファミリー会を通じ”心温まる” 心をつなげることができる”童心会ビレッジ(童心会の村づくり)”にご協力をお願いいたします。

令和5年 11月 吉日  
社会福祉法人 童心会  
理事長 中山 勲